

村内から出ている二酸化炭素量ってどのくらい？

村では、「第2次東海村環境基本計画」(平成24～33年度)に基づき、村内のどこからどのくらいの二酸化炭素が排出されているのかを把握するため、毎年、二酸化炭素排出量実態調査を行っています。第2次東海村環境基本計画では削減目標値を“2005年比-25パーセント”としていますが、平成28年度は-8.1パーセントにとどまりました。平成28年5月13日には「地球温暖化対策計画」が閣議決定されるなど、さらなる削減に向けて努力が必要とされています。皆様のご理解とご協力をお願いします。

【問い合わせ】環境政策課環境計画・緑化推進担当(☎282-1711 内線1454)

平成28年度主体別・排出源別二酸化炭素排出量(下表)とその割合(右グラフ)

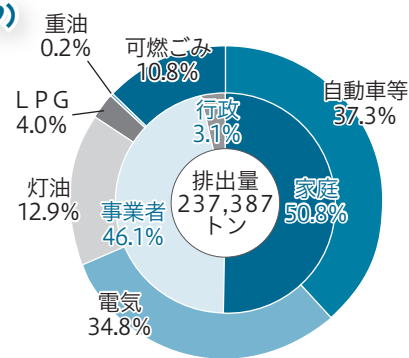
(トン-CO₂/年)

	家庭	事業者	行政	合計
自動車等	31,998	56,496	136	88,630
電気	36,579	39,951	6,054	82,584
灯油	27,962	2,417	232	30,611
LPG	5,836	3,494	138	9,468
重油	0	486	0	486
可燃ごみ	18,324	6,500	784	25,608
合計	120,699	109,345	7,343	237,387

内円…主体別排出割合
外円…排出源別排出割合

円グラフのとおり、自動車等の利用と電気使用による二酸化炭素の排出が大半を占めています。環境に優しいエコドライブや節電・省エネに努めましょう！

※各項目ごとに数値を四捨五入しているため、合計が一致しない場合があります。



地球温暖化防止への取り組み「パリ協定」

パリ協定とは2020年以降の気候変動問題に関する国際的な枠組みのことで、主に以下のような目標を定めています。

○世界の平均気温の上昇を2度までに抑える(努力目標1.5度)。

○温室効果ガスの排出量と吸収量とのバランスをとり、21世紀後半には温室効果ガスの排出を実質ゼロにする。

さまざまな国や地域がパリ協定に参加し、削減のための努力をしています。皆さんも、二酸化炭素の排出量を減らすために、家庭でできることから始めてみませんか。

村内等で行われた活動やイベントを紹介します

ず～むあっぷ「まちの風景」

【写真左から】井坂幸子さん、佐藤幸子さん、久賀浩人さん、高橋幸子さん、山田村長、宮島榮子さん、並木和枝さん、柏原文夫さん、福地さか江さん、畔野貞子さん



民生委員・児童委員として地域のために尽力 「全国永年勤続民生委員・児童委員表彰」

11月30日、10年以上にわたり民生委員・児童委員として地域の福祉向上のために尽力し、「全国永年勤続民生委員・児童委員表彰」を受賞した9人が、村長に報告に訪れました。今回受賞した方の中で在職期間が18年と最も長い柏原さんは「茨城県知事表彰」も受賞されました。長年にわたり、地域のためにご尽力いただきありがとうございました。

いもジイと一緒に「ほしいも」について学ぼう！ 「ほしいもについての勉強会」を開催

12月6日、照沼小学校で3年生を対象に「ほしいもについての勉強会」が行われました。JA職員の協力のもと、村の特産品であるほしいもの歴史、品種や作り方等について、メモを取りながら楽しく学ぶことができた子どもたち。授業後には、いもジイから子どもたちに村内で作られたほしいもが手渡され、「美味しそう」「嬉しい」といった声が多く上がりました。